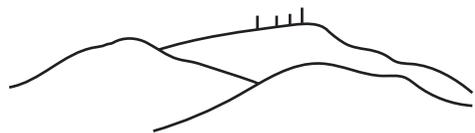


Youth Manna

2019/12/16 - 12/22



マルコ 1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2019/12/16(月)

ミカ 5 章

イスラエルはアッシリアに攻められる危機に直面していました。しかし神様が預言者ミカを通して語られたことは、目の前の危機からの救いを越えた、大きな希望でした。2節に書かれている方がイエス様のことだね。そしてイスラエルだけでなく、知の果ての果てまで(4) イエス様による救いが及ぶことが神様のご計画だったんだ。7-8節には、諸国に散らされた民が、散らされた先で世界の祝福となり、大きな影響力を持つことが預言されている。今も神様の計画はこの世界で進んでいるんだ。

地の果てまで福音が届けられ、救いに導かれたことを感謝しよう！そして「私を用いてください」と神様に祈って出て行こう！

2019/12/17(火)

ミカ 6 章

主は私たちに何を求めておられるだろうか。ここでは主のイスラエルの民への訴えが記されている(2)。民は「主は私たちを悩ませた」と言うが、主のなさったことは民が主の正しいわざを知るため(5)であった。また彼らのうちに神への恐れはなく、勝手に神が多額の犠牲を喜ぶと思っていた(6,7)。しかし主はその心を喜ばれるお方である(8)。

神は罪を裁くお方であると同時に、私たちを贖って下さったお方である。私たちは贖われた神の民としてどのように歩むべきだろうか。

8節のみことばを繰り返し読んで、神様が自分に語られていることを聞こう！神様とともに歩むことを真剣に、喜びを持ってやっつけよう！！

2019/12/18(水)

ミカ 8 章

預言者ミカは、地上において正しい人は一人もおらず、なんの良き実も得られず嘆きます。けれど、そのような嘆きのなかにおいても主を仰ぎます。そして、その祈りを主が聞いてくださったとの確信を得て、勝利の歌を歌います。「あなたのような神が、ほかにあるでしょうか。」(8)

ミカは、主がご自分の民の咎を除き、背きを赦し、恵みを与えてくださるお方であると信じ、お祈りしました。

祈ろう：今も生きておられる主が、今日も私たちとともにいてくださることを心から感謝します。

2019/12/19(木)

ナホム 1 章

ナホム書は、大国であるアッシリアの二ネベに向けて語られた神様のことばであり、ナホムは、二ネベに対する裁きが必至で、二ネベの滅びが避けられないことを伝えている。

今日は2節に注目しよう。感情的な神様の姿が描かれている。「復讐」や神様は人間的感情とは無縁の存在と思えるが、ナホムが言いたいことは、人間が決して恨み、妬みを忘れることがないように、神様も、悪をそのまま見過ごされることはない、ということだろう。

信仰によって、私たちは正しい生活をなすように勧められる。信仰があればどのような状況の中でも、歩むことができる。今日も、主の約束が確かであることを覚えて、主の祝福を信頼して歩もう！！

2019/12/20(金)

ナホム 2 章

ナホムは二ネベの滅亡をアッシリアに宣告しています。二ネベとはアッシリアにあった都市です。つまりこの箇所が語られた時はまだ悔い改めのチャンスがありました。

神様を軽く見ていたアッシリアの人々は神様という存在を敵としていた。私達は全てにおいて神様の敵となる事はないだろうけれども、部分的にアッシリアのように神様を軽く見ている、もしくは関心がない状態になっていないかな？

今自分が神様に敵対している部分、つまり継続的に犯している罪はないかな？もしあるならば今悔い改めよう！今日は神様に意識を持っていくようにと祈ろう！

2019/12/21(土)

ナホム 3 章

今日の箇所ではアッシリアの首都、二ネベの滅びについてこれでもかというほどリアルに、怖いほどに記されている。目に見える力や富に安心して、悔い改めないアッシリア。主に立ち返らない自身の行動から、実際に悲惨な結果を彼らは真似てしまうんだ。

その姿は一見自業自得のようにも見える。だけど、彼らに裏切られた主ご自身がそのことを一番かわいそうに思い、心を痛めてくださっている。そこに神様の大きな愛があるね。そんな私たち人の罪の慰めとして、救いとして来てくださったのがイエス様だ。時代が変わっても、その愛は変わらない。

今日、示されたことがあればイエス様に悔い改め、そして赦されることに感謝をあらわそう！

2019/12/22(日)

マタイ 1:1-17

今日はイエス様の系図の箇所だね！この中にみんなが知っている人物はどれだけいるかな？

この箇所は私たちに何を語っているだろうか？神様の約束の確かさ、そしてイエス様による救いが、初めから神様がご計画されていたことなんだと分かるよね。神様が語られた事は必ず成就すること知ること、僕らの信仰を強くします！そのためにも、もっとたくさん聖書を読んでいこう！！

さらにこの系図には、人の罪の歴史も僕らに思い起こさせる(6節など)。イエス様は人の罪の現実のど真ん中に生まれてきてくださった方なんだ。今日、自分の心の真ん中に、救い主として来られたイエス様を迎えよう！今日の礼拝で心からの賛美を神様に捧げよう！！